

2025年2月23日（日）第二礼拝「民に対する戒め」出エジプト 20章 12～17節

民とは、神様によって救われた者たちです。その民に、神様は戒めを与えられました。私たちは、十字架の恵みにより、それを信じる信仰によって救われました。行いによるものではありません。十字架の愛を知った私たちは、神様と人とを愛する者へと変えられました。

第一番目、父と母を敬え。私たちは皆、両親から生まれてきました。その両親から愛を受けると同時に、傷も受けます。十字架の愛を知り、その愛をまず初めに実践に移す対象が、両親に対してです。両親への感謝や恵みを忘れてはいけません。傷を受けたとしても、両親を赦すことが大切です。人格の形成は胎児から始まり、成長過程で人間関係を築いていきます。ですから、私たちの人格は両親との関係によるのです。その両親を赦すということは、自分の内にある全てが赦されるということです。両親を赦すなら、人間関係が良くなり、健康になり、長生きすることができます。その両親を敬い、親孝行をすることが大切ですが、亡くなった両親を拝むことで親孝行をするというのは、間違いです。

第二番目、殺してはならない。人を憎むことは、殺すことと同じです。イエス様は、十字架で死んでくださるほどに私たちを愛してくださいました。同様に、イエス様は私たちの隣人をも愛しておられます。その隣人の内にキリストを見ることができます。その人の内におられるキリストを愛するように、その人をも愛することが大切です。

第三番目、姦淫してはならない。結婚関係以外の性的関係や、心の中の姦淫の思いも、姦淫です。性的不道德な映像や雑誌や漫画や、淫乱な思いによって、神の宮である私たちを汚してはいけません。また、同性愛にも注意が必要です。同性愛によって、ソドムとゴモラや、ポンペイや、当時世界最強だったローマ帝国も滅びました。トランプ大統領は、聖書に基づいて、性は男性と女性だけだと宣言しました。神様は人を男と女に造られ、その男女から子どもが生まれることを祝福されました。これは神様の創造の秩序です。

第四番目、盗んではならない。十字架の愛を受けた私たちは、与える喜びを知っています。受けるより与えるほうが幸いです。また、神様のものを盗んではいけません。収入の十分の一は神様のものです。十分の一献金をする時、神様が祝福して満たしてくださいます。

第五番目、偽りの証言をしてはならない。神様の霊は、真理の御霊です。真理の御霊は、私たちの魂に命令し、私たちの口が「イエスは主だ」と真理を告白するように導かれます。真理とは、イエス様の十字架によって罪が赦され、永遠のいのちが与えられるということです。サタンは宗教を作り上げ、人間の努力によって救いが達成できると嘘を吹き込みますが、騙されてはいけません。イエス様以外に救いはありません。私たちは、ただ恵みによって、それを信じる信仰によって救われました。行いによるものではありません。

第六番目、隣人の家をほしがってはならない。隣人と自分を比べて、隣人の持つものをほしがるとは、妬みです。神様は一人一人に最高のものを与えてくださっています。自分に与えられたものに満足し、神様に感謝しましょう。そこに幸せがあります。アーメン！